

今年も参加しました 自転車ツアー

ライデザ新聞

PR動画制作 関係者から高評価

自転車ツアー
特集号

発行

2018年10月

十文字学園
女子大学

ライデザデザイン部



十文字学園女子大学ライデザデザイン部(三輪奈央部長)の恒例行事ともなった、自転車ツアーに今年も5人のメンバーが参加した。9月20日に実施されたツアーは、台風接近によるあいにくの悪天候。それでもAとBの2つのコースにはそれぞれ20人を超える参加者があり、部員たちも雨具を着ながら走り切った。自転車ツアーは、埼玉県南西部の街の魅力が大勢の人に知ってもらおうとボランティアガイド「ジモトの魅力伝え隊」に自転車でも様々な地点を案内してもらいな

Aコース 参加者の声に励まされ

迫る台風の影響もあり開催が危ぶまれる雨予報の中ではあったが、続々と集まってくる参加者たちの表情は楽しみに見えた。しかし、和舟に乗ることを楽しみに来ていた参加者もいたため、やはり悪天候が惜しまれた。

自転車での走行中、雨が降り始めた。私は主催側ではないのだが、PR動画の企画段階から関わっている身としては、参加者が楽しんでくれているかがとても気になっていた。悪天候ということもあり心配していたが、参加者同士の会話を聞くと、皆楽しんでいるようであった。

先導してくれた方が後ろの様子を気にしながら声をかけてくれ、雨の中でも安全に自転車ツアーをすることができた。

悪天候のためコースの後半を予定通り巡ることができなかったことや、和舟の中止などとても残念であった。



時見と影が、この日もPR動画の撮影は、綺麗なくは『人力車』の転むた。 (田中菜穂)

から巡るイベント。毎年秋に実施されている。埼玉県南西部地域振興センターを事務局に、朝霞、志木、新座、和光、富士見、ふじみ野、三芳の行政、市民が実行委員会を組織して企画、運営している。

ライデザ部も3年前から参加している。昨年はコース設定にかかわり、「女子大生推薦!グルメ・パワー!」を考案した。今年はそのコースをPRするため

9月29日、曇り空の中、志木マルイ前からAコースがスタートした。2つのグループに分かれて順調に自転車を漕いだ。

最初に着いたのは村山快哉堂。志木のまち案内の方の説明を聞き、長い歴史を持つ薬局であった建物を見学した。志木の市広報大使である「カバル」との記念撮影に盛り上がり、名物コロッケである「はたぎくからカッパコロッケ」を食した。コロッケはきゅうりの柴漬けが入っていて中身が綺麗なピンク色が特徴だ。

その後、朝霞市の美女神社に向けて走り始める。全国で唯一「美女」という名前がつく神社で宮司からの

Aコース 「女子大生推薦!グルメ・パワー!」 地域の魅力肌で体感

お話を聞き、インスタ風で記念撮影。雨の強まる中、旧高橋家住宅に到着すると朝霞市キャラクター「ぼぼたん」が出迎えてくれた。ぼぼたんとの記念撮影を楽しみながら国の重要文化財である住宅の見学を行った。

午前の見学場所を終え、屋敷会場である新座市立栄公民館に着いたときには大粒の雨が降っていた。室内に入ってひと段落するとブラジル料理をいただいた。味付けライス、アボカドドレッシングサラダ、鶏むね肉のグリル、クミンスープ、マテ茶というメニューだった。



た。初めて食べるものばかりだったが、新鮮で美味しかった。自然と参加者との会話も弾んだ。

また、新座市は2020東京オリンピック・パラリンピックでブラジルの事前トレーニングキャンプ地になる予定であることから、ブラジル料理をはじめとした話を新座市国際交流協会所属・新座市在住の日系ブラジル人大谷エリザベチさんからお話を伺い、改めて東京オリンピックが来るのが待ち遠しくなった。

その後、強まり続ける雨のため、チェックポイントで降りず、コースを辿るだけになってしまった。あいにくの天気だったが、参加者の方とも協力し合いながら自転車に乗り、地域の魅力をたくさん知ることが出来た自転車ツアーだった。

(唐津奈々子、蛭川美佳子)